



令和5年度秋田県学習状況調査の結果について

12月に行われた県学習状況調査の結果がまとまりましたのでお知らせします。この調査は、県内の小学4～6年生を対象に、4年生は国語、算数、理科の3教科、5、6年生はそれに社会を加えた4教科で実施されました。また、「学習の意欲等に関するアンケート」については、対象学年全てで実施しています。

平均通過率について

教科の平均通過率について、県の平均と比較したのが右のグラフです。

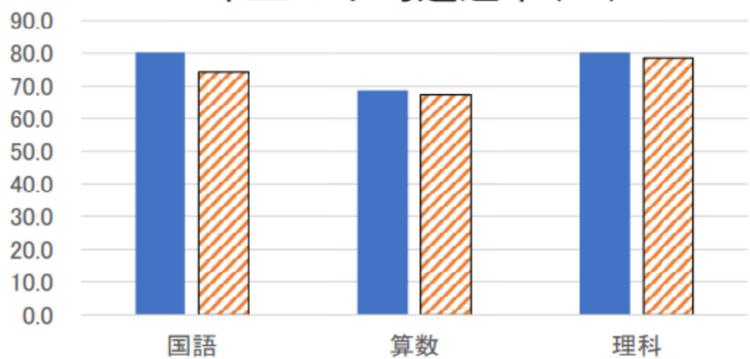
4年生は、全教科で県平均を上回っています。特に、平均通過率80%を超えた国語と理科は、県平均を約2～6ポイント上回っており、良好な結果になりました。

5年生も全教科で県平均を上回っており、その幅は約9～16ポイントとなっています。特に、国語と社会は県平均を約11～16ポイント上回るなど、良好な結果になりました。

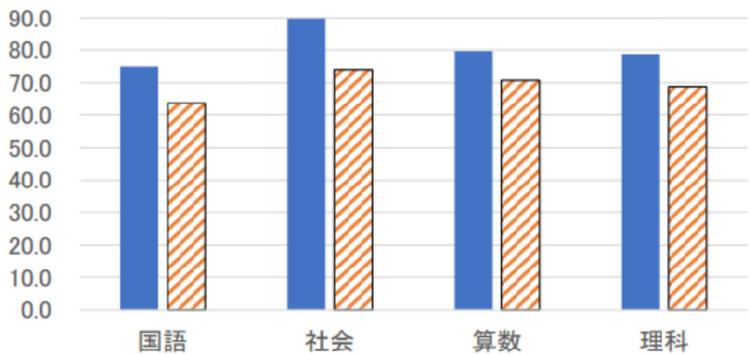
6年生は、国語と社会で県平均を約2～3ポイント下回りましたが、算数と理科は県平均を約6～8ポイント上回っています。特に、理科は平均通過率が90%近くに達しており、全体として県平均を上回る結果になりました。

なお、これはあくまでも学年としての平均の比較です。学校では、子どもたち一人一人の学力向上のため、今後個々の状況をしっかりと分析して必要な指導を行うとともに、引き続き授業改善に取り組んでいきたいと思います。

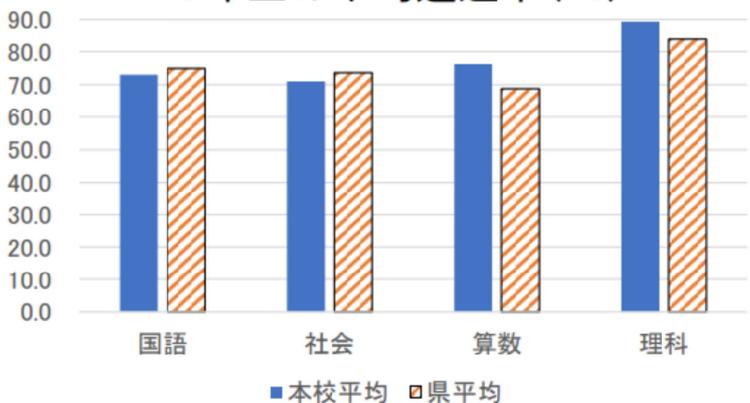
4年生の平均通過率(%)



5年生の平均通過率(%)



6年生の平均通過率(%)

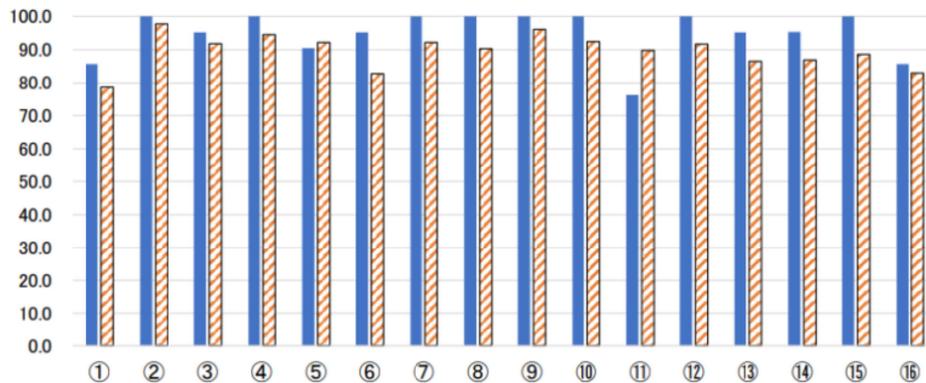


■本校平均 □県平均

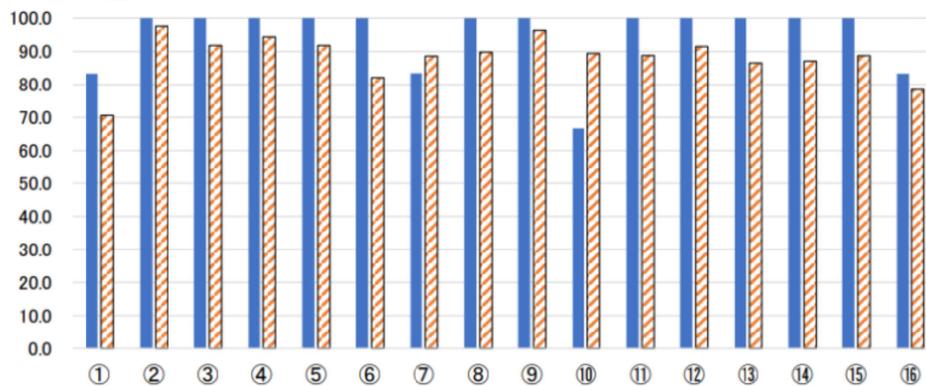
学習の意欲等に関するアンケートについて

次のグラフは、アンケートの中から主な項目の結果をまとめたものです。回答の選択肢は、「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」「どちらかと言えば当てはまらない」「当てはまらない」の4つでしたが、グラフは、肯定的回答である「当てはまる」または「どちらかと言えば当てはまる」と回答した児童の割合を合計したものです。

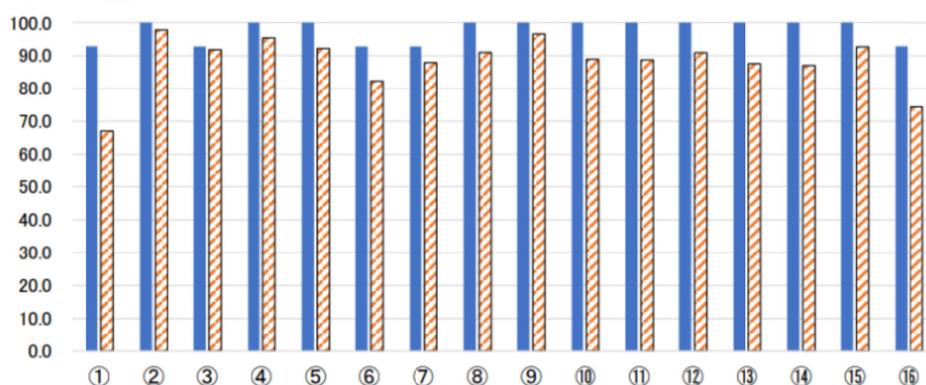
【4年生】



【5年生】



【6年生】



【質問項目】

- ①勉強が好きだ
- ②勉強は大切だ
- ③学校の勉強がよく分かる
- ④普段の生活や社会に出たときに役立つよう勉強したい
- ⑤学校が楽しい
- ⑥自分にはよいところがあると思う
- ⑦将来の夢や希望を持っている
- ⑧学校の決まりを守っている
- ⑨人の役に立つ人間になりたい
- ⑩地域のためになる活動に進んで取り組みたい
- ・以下⑩～⑮は「普通の授業で」
- ⑪授業の目標を意識して学習に取り組んでいる
- ⑫学級の友達との間で話し合う活動に進んで取り組んでいる
- ⑬学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができている
- ⑭学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができる
- ⑮コンピュータなどのICT機器を週1回以上使っている
- ⑯読書は好きだ

ほとんどの項目で肯定的回答の割合が高く、本校の状況はおおむね良好です。中でも、「**②勉強は大切だ**」「**④普段の生活や社会に出たときに役立つよう勉強したい**」「**⑧学校の決まりを守っている**」「**⑨人の役に立つ人間になりたい**」「**⑫学級の友達との間で話し合う活動に進んで取り組んでいる**」「**⑮ICT機器を週1回以上使っている**」の6つの項目については、全ての児童が肯定的に回答しました。100%に達しなかった項目については、今後原因を分析し、改善を図っていきたいと思います。

本校が特に重視している「**自己肯定感(項目⑥)**」については、4～6年生の全ての学年で肯定的回答をした児童の割合が高く、**90%以上**になっています。また、どの学年も「**①勉強が好きだ**」については**80%以上**、「**③学校の勉強がよく分かる**」については**90%以上**の児童が肯定的回答をしました。児童にとって「分かった」「できた」を実感できる授業づくりに取り組みながら、全ての児童が「自分にはよいところがある」と自信をもって言えるよう、引き続き一人一人に応じた指導・支援をしていきたいと考えています。

